



令和3年度

いわき市立玉川中学校運営ビジョン

〈 いわき市教育委員会重点事項 〉

～夢に向かってチャレンジする子どもを育みます～

- 様々な体験活動・学習支援活動を推進します。
- 教育の「土台」の部分をより一層充実します。
- 子どもたちの命を大切にすることの取り組みを充実します。

〈 信頼される学校 〉

～不祥事防止への取り組み～

- 教育公務員としての使命感を強く自覚する教師集団
 - ・保護者や地域の願い、期待に応える教師
 - ・生徒の願いと人権を尊重し生徒のためにはたらく教師
- 服務倫理委員会の充実、具体的な対策を実践する組織

〈目標とする生徒像〉

- 正しい判断ができる生徒
- 自己マネージメントができる生徒
- 常に感謝の気持ちがもてる生徒

〈教職員像〉

- 生徒に後ろ姿でも教えることができる教職員
- 教職にやり甲斐がもてるよう工夫する教職員
- 生徒と共に自らも成長しようとする教職員

教育目標

- ◎健康でたくましく生きる生徒
- ◎自ら進んで学習をする生徒
- ◎思いやりをもち奉仕する生徒

生徒一人一人
を生かす教育

知

「正しいが判断
できる」ように
する基盤を
作る

徳

「自己有用感が
もてる」ように
する体験を積み
せる

体

確かな学力を身につけさせます

◎授業に関心を持ち、主体的に学ぶことができるようにするため①学習環境(特にITの活用)の整備②一人一人の教育的ニーズに応じることができる授業形態(習熟度別学習等の工夫)③体験的学習(知識と体験化)を実施します。

○一人一人が「分かって楽しい」と思えるように実態の把握と基礎的な内容を着実に身に付けさせる機会を設けます。

○相手の話を真剣に聞く態度を身につけさせ、相手の意見を尊重してしっかり聞くことと、一方で間違いを恐れず安心して自分の考えを言える雰囲気の中で、気づきを高めながら確かな学力を定着させます。

個性を伸ばし豊かな人間性・社会性を育てます

○道徳の授業を充実させるとともに、各教科や学校行事等の様々な場面でも、道徳性を高めるために関連づけて指導していきます。

◎奉仕活動、あいさつ運動、異学年活動、清掃指導、その他の教育活動を通して、みんなで協働して目標を達成する喜びを体験させ、協調性や自己有用感の育成を図ります。

○互いの違いを認め合える体験を通して、人権を尊重する精神や、地域や自然を愛する心、感謝の気持ち等を育てます。

◎自分の個性を把握し、それを生かしていけるようにするために、教職員やSC等との面談を受けやすい体制を作ります。

たくましく生きるための健康と体力をはぐくみます

○心の栄養を蓄え、心の健康が図ることができるような相談支援体制を整えることで、中学校での発達課題を前向きに達成できるようにします。

○正しい食習慣を学ぶ食育指導を行い、食の大切さを理解させ、「自分の食の改善と安全」の視点から「食べる力」「感謝の心」「郷土愛」を育てます。

○保健体育の授業や部活動を通して、基本的な体力とスポーツ技能の習得に努め、運動に親しみながら敏捷性、持久力、投力の向上を目指すとともに、自己目標をもち、ベストを尽くし継続して取り組む態度を育てます。

◎安全教育、予防教育の充実を図り、優先して命を守る、けがの防止、不審者対応、感染症対策の知識など、身を守る力を養うとともに、学校保健委員会の活性化や改善、各種健康調査の活用を通して主体的に健康作りに取り組む態度を育みます。